



# 町田市スポーツ振興計画(案) 町田市福祉のまちづくり総合推進条例の改正(案) 皆様のご意見をお待ちしています

## 町田市スポーツ振興計画(案)

近年、ライフスタイルの変化や高齢社会の進展等、社会環境が変化する中で、スポーツの果たす役割・意義はますます重要になっています。

市では、スポーツ振興法に基づき、スポーツ振興を総合的・計画的に進めるための基本計画の策定を進めています。 [問](#) スポーツ振興課 ☎724・4036

### — 概要 —

#### 計画策定の背景

少子高齢化や社会情勢の変化などにより、地域社会のさまざまな活動の中で、スポーツの社会的役割が広く求められるようになり、従来とは違った形でのスポーツ活動を推進する新しい仕組みが求められています。

#### 基本的な考え方

市では、多様なスポーツとの関わりを通じ、希薄となってきた人間関係をつなげ、仲間をつくり、まちが一つになれるようなスポーツ振興を目指していこうと考えています。

【基本理念】スポーツで人とまちが一つになる  
【目指す姿】○スポーツに親しめる環境の創出  
○地域のつながりと健康寿命の向上○魅力的で活力あるまちの創出

スポーツ振興における3つの形態として、「個別のスポーツグループ」、「地域型スポーツコミュニティ」、「都市・テーマ型スポーツコミュニティ」を想定し、それぞれのコミュニティの形成と、形成されたコミュニティが自発的で活発な活動となるよう取り組みます。

#### 施策の展開

「する」スポーツ、「みる」スポーツ、スポーツを「支える」の3つの場面で施策を展開することによりスポーツ振興の推進を図り、【目指す姿】を実現します。

#### 重点施策

スポーツ振興の新たな環境づくりを進める上で、有効かつ緊急性の高い、次の3つを当面の重点施策とします。  
○地域スポーツクラブの普及  
○ホームタウン・チーム等の応援  
○スポーツ施設の充実

## 町田市福祉のまちづくり総合推進条例の改正(案)

町田市福祉のまちづくり総合推進条例制定から15年以上が経過し、本格的な高齢化、少子化の到来や、様々な法律が施行されるなど、福祉のまちづくりを取巻く状況は目まぐるしく変化しています。

このような状況に対応するため、心のバリアフリーやユニバーサルデザインをはじめ、福祉のまちづくりを総合的に達成することを基本とし、現行条例の改正を検討しています。 [問](#) 福祉総務課 ☎724・2133

### — 条例改正(案)に関する考え方の概要 —

#### 考え方1.心のバリアフリーやユニバーサルデザインをはじめとする、福祉のまちづくりを総合的に推進する考え方を基本理念とします。

すべての人が基本的人権を尊重され、自らの意思で行動し、あらゆる分野の活動に参加することができるよう、心のバリアフリーを進めます。また、これまで進めてきた都市施設のバリアフリー化については、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れます。

福祉のまちづくりを総合的に達成するため、これらの取り組みを推進していくとともに、地域社会における連携を深め、相互に協力する必要があると考えています。

#### 考え方2.情報、サービス及び心のバリアフリーに関する取り組みを行います。

##### ①情報の提供、共有

すべての人が等しくあらゆる手段で情報を入手でき、また発信することができるような取り組みを推進していきます。

##### ②心のバリアフリーの普及・啓発

一人ひとりが、思いやりの心を持ち、行動できるように意識の高揚を図ります。

#### 考え方3.福祉のまちづくりに関する施策を総合的に推進するための計画を策定します。

福祉のまちづくりに関する目標・施策・重要事項を定めます。推進計画の策定に当たっては、市民や事業主のご意見を聴き、評価を行い、新たな計画等に反映させていきます。

#### 考え方4.都市施設等の整備に関して、他の法律等と整合を図りつつ、より質の高い整備を推進します。

##### ①整備基準適合証の交付

整備基準をすべてクリアした都市施設について交付します。

##### ②思いやり駐車区画の整備

妊産婦・乳幼児連れの人等が利用できる駐車区画の推進及び意義等の啓発に努めます。

## 夏季デフリンピック 台北2009へ!

「デフリンピック」は、4年に一度開催される、聴覚障がいスポーツ最高峰の国際大会です。

台北で開催の今大会では、市内在住の山中孝一郎さん(マラソン)、瀬井達也さん(男子バレーボール)、芹澤育代さん(女子サッカー)、武井基さん(女子サッカーコート)が日本選手団に選出されました。



左から、武井さん、芹澤さん、山中さん、瀬井さん。手話で「デフリンピック台北」と表してくれました。

9月5日から開催された大会では、マラソンの山中さんが4位入賞、瀬井さんが出場した男子バレーボールが5位入賞を果たしました。

### ご覧下さい

## 地区街づくりプラン 原案

[問](#) まちづくり推進課 ☎709・0642

町田市住みよい街づくり条例に基づき活動している、小野路宿通り街づくり協議会と田中谷戸街づくり協議会からそれぞれ「地区街づくりプラン案」が町田市へ提案されました。これを受理する市では、「小野路宿通り街づくりプラン

案」(目標・方針)と「田中谷戸地区街づくりプラン(目標・方針)」の原案を作成しました。この原案をご覧(縦覧)いただけます。なお、縦覧期間中、地区住民、利害関係人及び当該街づくり協議会は、意見書(様式有り)を提出することができます。  
**縦覧日時** 9月25日(金)～10月8日(木)の午前8時30分～午後5時(土・日曜日を除く)  
**縦覧場所** まちづくり推進課(市役所中町第三庁舎2階)  
**意見書の提出** 10月8日まで(必着)に、まちづくり推進課(〒194-0021、中町1-4-2)へ。

## ご意見の提出方法

### — 募集期間 —

9月21日(祝)～10月20日(火)

### — 資料の閲覧及び配布 —

計画(案)・条例改正(案)の詳細は、町田市ホームページのほか、以下の窓口で閲覧及び資料の配布を行っています。

- 町田市スポーツ振興計画(案)  
スポーツ振興課(市役所森野分庁舎4階)、総合体育館、サン町田旭体育館、市立室内プール、陸上競技場、相原中央公園管理事務所
- 町田市福祉のまちづくり総合推進条例の改正(案)  
福祉総務課(市役所本庁舎2階)
- 両案件の共通窓口  
市民相談室(市役所本庁舎1階)、市政情報やまびこ(市役所中町分庁舎1階)、市民協働推進課(町田市民フォーラム3階)、各市民センター、木曾山崎・玉川学園文化の各センター、各市立図書館、町田市民文学館

### — 提出方法 —

- 町田市スポーツ振興計画(案)
  - ①郵送 配布資料に添付している専用封筒(料金受取人払郵便)を利用するか、スポーツ振興課(〒194-0022、森野1-33-10)へ
  - ②ファクシミリ FAX 724・4037
  - ③Eメール mcity440@city.machida.tokyo.jp
  - ④窓口への提出 スポーツ振興課(市役所森野分庁舎4階)のほか上記各資料配布窓口へ
- 町田市福祉のまちづくり総合推進条例の改正(案)
  - ①郵送 配布資料に添付している専用封筒(料金受取人払郵便)を利用するか、福祉総務課(〒194-8520、中町1-20-23)へ
  - ②ファクシミリ FAX 724・1187
  - ③Eメール mcity450@city.machida.tokyo.jp
  - ④窓口への提出 福祉総務課(市役所本庁舎2階)のほか上記各資料配布窓口へ

### — 注意事項 —

- ・書式は自由ですが、氏名、住所、連絡先をご記入下さい。
- ・電話、窓口での口頭によるご意見は、お受けできません。
- ・ご意見への個別の回答は行いません。
- ・公序良俗に反するもの、特定の団体・個人等に対する誹謗中傷が含まれるものは無効とします。
- ・寄せられたご意見の概要は個人情報を除き、「町田市スポーツ振興計画(案)」は11月下旬に、「町田市福祉のまちづくり総合推進条例の改正(案)」は12月中旬に公表します。

それぞれの窓口で開庁日時が異なります。確認のうえおいで下さい。